



平成25年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 伏木海陸運送株式会社
 コード番号 9361 URL <http://www.fkk-toyama.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 針山 健二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 浦 俊夫

TEL 0766-45-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第1四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第1四半期	2,582	△4.1	53	78.4	30	△12.3	5	△55.6
24年6月期第1四半期	2,692	1.1	30	△73.3	35	△65.6	11	△69.2

(注) 包括利益 25年6月期第1四半期 △21百万円 (—%) 24年6月期第1四半期 △10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第1四半期	0.41	—
24年6月期第1四半期	0.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第1四半期	17,128	7,581	7,581	41.5	551.99	
24年6月期	17,592	7,644	7,644	40.9	557.73	

(参考) 自己資本 25年6月期第1四半期 7,112百万円 24年6月期 7,101百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年6月期	—	—	—	—	—
25年6月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,300	0.2	170	23.7	150	5.9	90	0.5	6.98
通期	10,800	3.8	370	44.0	300	17.1	200	5.2	15.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期1Q	13,077,000 株	24年6月期	13,077,000 株
② 期末自己株式数	25年6月期1Q	191,496 株	24年6月期	190,936 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期1Q	12,885,504 株	24年6月期1Q	12,882,234 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあつたての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算の関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、対米ドル・対ユーロにおける円高が長期化し、欧州の財政・金融不安および中国など新興国の成長鈍化による世界経済の悪化により、輸出に減速感が見られ景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような事業環境のなか、当社企業グループは積極的な営業展開を図り、同時に、コスト管理の徹底とグループ間の業務の効率化を推し進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は25億8千2百万円（前年同四半期比1億1千万円、4.1%の減収）、営業利益5千3百万円（前年同四半期比2千3百万円、78.4%の増収）、経常利益3千万円（前年同四半期比4百万円、12.3%の減益）、四半期純利益5百万円（前年同期比6百万円、55.6%の減益）となりました。経常利益の減少は受取配当金の減少、四半期純利益の減少は少数株主利益の増加によるものです。

事業のセグメントの業績は次のとおりです。

〔港運事業〕

港運事業の売上は、経済活動の停滞に伴い荷動が減少しましたが、昨年より連結子会社となった株式会社丸共組の売上げが寄与したことから、12億6千4百万円（前年同四半期比0.2%増）となり、セグメント利益は5千8百万円（同105.8%増）となりました。主な輸移入貨物は、ウッドチップ、石炭、コンテナ貨物、オイルコークス、工業塩、原木・製材、アルミ地金、鋼材等であります。輸移出貨物は、韓国、中国、東南アジア向けコンテナ貨物とロシア向け自動車・雑貨等であります。

〔陸運事業〕

陸運事業の売上は、地元製造業の減産などにより、8億2千9百万円（前年同四半期比6.3%減）、セグメント利益は、軽油の価格下落やコスト削減により1百万円（前年同四半期は4百万円のセグメント損失）となりました。主な輸送貨物はウッドチップ、海上コンテナ、石炭、アルミ地金、工業塩、クローム鉱石、石油製品、セメント製品、JRコンテナ等であります。

〔倉庫業〕

倉庫業は港運貨物の取扱い減少に伴い、売上は7千1百万円（前年同四半期比6.9%減）、セグメント利益は1千3百万円（同36.3%減）となりました。取扱量は12万2千トン（同3.0%減）となりました。主な保管貨物は、オイルコークス、巻取紙、製材・集成材、化学薬品、合金鉄、その他の輸出入品であります。

〔不動産貸付業〕

不動産貸付業の売上は、売上9千2百万円（前年同四半期比0.5%減）、セグメント利益は4千1百万円（同5.1%減）となりました。これは本社不動産貸付業の減収に伴うものです。

〔その他〕

その他の売上は、5億1百万円（前年同四半期比7.3%減）、セグメント利益は1千5百万円（同32.0%減）となりました。これは主に繊維製品卸売業の減収によるものです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて、4億6千4百万円減少し、17億2千8百万円となりました。総資産の減少の主な要因は、売上の減少により受取手形及び売掛金などの流動資産が2億9千1百万円減少したことや、投資その他の資産が上場会社の株価下落などにより1億3千3百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、4億1百万円減少し、95億4千6百万円となりました。負債の減少の主な要因は、流動負債のその他（未払費用など）が3億9千3百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、6千2百万円減少し、75億8千1百万円となりました。純資産の減少の主な要因は、その他有価証券評価差額金が4千万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期までの業績は、概ね期首予想に沿って進捗しており、平成24年8月13日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,169,308	1,014,170
受取手形及び売掛金	1,623,577	1,435,985
商品	30,258	29,617
貯蔵品	18,267	16,782
繰延税金資産	31,331	82,598
その他	143,054	144,979
貸倒引当金	△15,698	△15,526
流動資産合計	3,000,098	2,708,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,178,978	6,192,637
減価償却累計額	△3,991,607	△4,033,596
建物及び構築物(純額)	2,187,370	2,159,040
機械装置及び運搬具	4,281,659	4,452,458
減価償却累計額	△3,594,750	△3,793,025
機械装置及び運搬具(純額)	686,908	659,433
土地	7,987,457	7,992,762
建設仮勘定	14,014	25,414
その他	507,944	496,163
減価償却累計額	△435,731	△422,594
その他(純額)	72,213	73,568
有形固定資産合計	10,947,964	10,910,219
無形固定資産		
その他	34,440	33,188
無形固定資産合計	34,440	33,188
投資その他の資産		
投資有価証券	1,978,225	1,903,094
長期貸付金	954,829	954,619
繰延税金資産	311,548	285,853
その他	365,326	332,806
投資その他の資産合計	3,609,929	3,476,373
固定資産合計	14,592,334	14,419,781
資産合計	17,592,433	17,128,388

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	671,452	629,313
短期借入金	925,000	1,116,400
1年内返済予定の長期借入金	1,577,193	1,601,575
未払金	68,069	44,311
未払法人税等	147,065	42,821
未払消費税等	40,227	41,380
賞与引当金	34,434	83,259
役員賞与引当金	20,980	3,780
その他	737,076	343,136
流動負債合計	4,221,498	3,905,977
固定負債		
社債	100,000	200,000
長期借入金	3,271,799	3,228,468
繰延税金負債	343,007	341,756
退職給付引当金	851,079	823,939
役員退職慰労引当金	250,547	154,855
負ののれん	68,178	58,702
長期預り保証金	828,062	816,614
特別修繕引当金	13,550	12,211
その他	472	4,036
固定負債合計	5,726,697	5,640,584
負債合計	9,948,195	9,546,561
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,367,507	1,367,507
利益剰余金	3,974,314	3,940,647
自己株式	△52,591	△52,725
株主資本合計	7,139,730	7,105,929
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	47,217	6,696
その他の包括利益累計額合計	47,217	6,696
少数株主持分	457,290	469,200
純資産合計	7,644,237	7,581,826
負債純資産合計	17,592,433	17,128,388

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
売上高	2,692,981	2,582,724
売上原価	2,419,072	2,250,537
売上総利益	273,909	332,186
販売費及び一般管理費		
役員報酬	36,366	35,091
給料及び手当	55,901	67,059
賞与引当金繰入額	13,707	15,288
退職給付引当金繰入額	7,526	13,082
その他の人件費	17,569	20,565
減価償却費	18,934	20,963
その他一般管理費	93,815	106,461
販売費及び一般管理費合計	243,821	278,512
営業利益	30,087	53,674
営業外収益		
受取利息	3,202	4,447
受取配当金	31,338	1,511
負ののれん償却額	8,670	9,476
雑収入	3,089	15,587
営業外収益合計	46,301	31,023
営業外費用		
支払利息	26,298	25,328
持分法による投資損失	13,158	27,576
雑支出	1,604	825
営業外費用合計	41,060	53,731
経常利益	35,328	30,965
特別利益		
固定資産売却益	611	2,043
投資有価証券売却益	—	10,810
その他	876	492
特別利益合計	1,487	13,345
特別損失		
固定資産売却損	—	1,235
固定資産除却損	4,781	33
投資有価証券評価損	—	686
会員権処分損	—	4,000
その他	—	182
特別損失合計	4,781	6,138
税金等調整前四半期純利益	32,035	38,172
法人税、住民税及び事業税	50,697	27,874
法人税等調整額	△39,479	△10,452

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
法人税等合計	11,217	17,421
少数株主損益調整前四半期純利益	20,817	20,750
少数株主利益	8,879	15,446
四半期純利益	11,938	5,304

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	20,817	20,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,057	△42,176
持分法適用会社に対する持分相当額	△99	△250
その他の包括利益合計	△31,156	△42,426
四半期包括利益	△10,339	△21,676
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,360	△35,215
少数株主に係る四半期包括利益	9,021	13,539

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合 計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業				
売上高								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	1,259,429	811,955	76,020	89,360	456,215	2,692,981	—	2,692,981
(2) セグメント間の 内部営業利益又は 振替高	2,841	73,262	450	3,414	85,009	164,977	△164,977	—
計	1,262,270	885,218	76,470	92,774	541,225	2,857,959	△164,977	2,692,981
セグメント利益又は セグメント損失(△)	28,180	△4,171	20,432	43,835	22,207	110,485	△80,397	30,087

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額80,397千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合 計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	港運事業	陸運事業	倉庫業	不動産 貸付業				
売上高								
(1) 外部顧客に対する 営業収益	1,257,639	751,226	70,779	89,055	414,023	2,582,724	—	2,582,724
(2) セグメント間の 内部営業利益又は 振替高	7,013	78,500	450	3,209	87,447	176,621	△176,621	—
計	1,264,653	829,726	71,229	92,264	501,470	2,759,345	△176,621	2,582,724
セグメント利益	58,004	1,829	13,024	41,620	15,098	129,578	△75,904	53,674

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、レストラン業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額75,904千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。